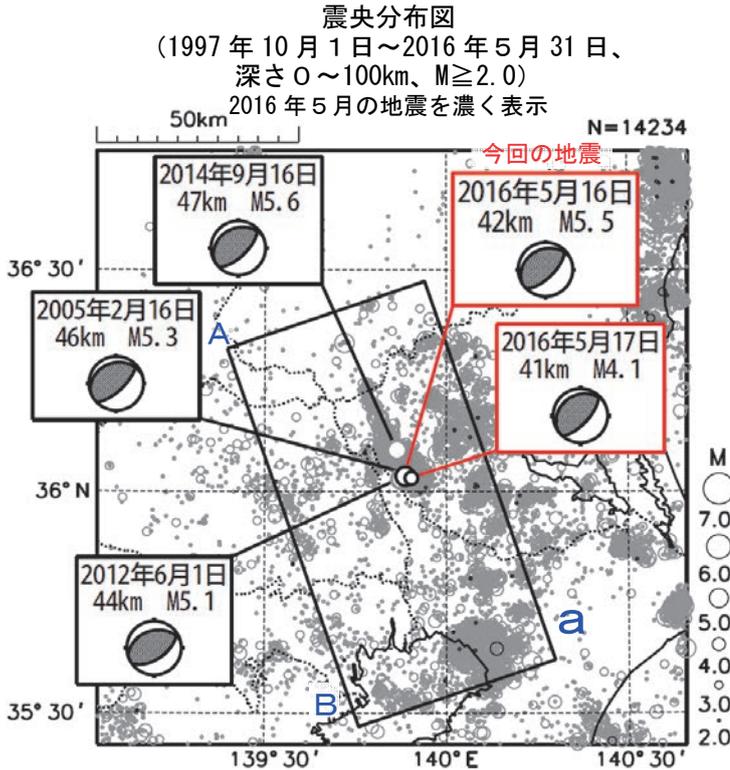
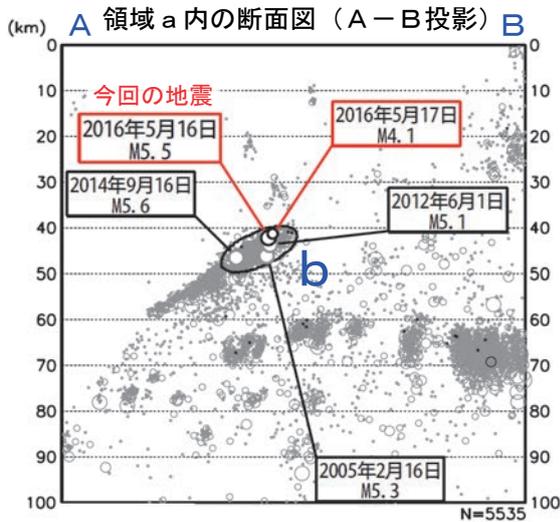


5 月 16 日 茨城県南部の地震

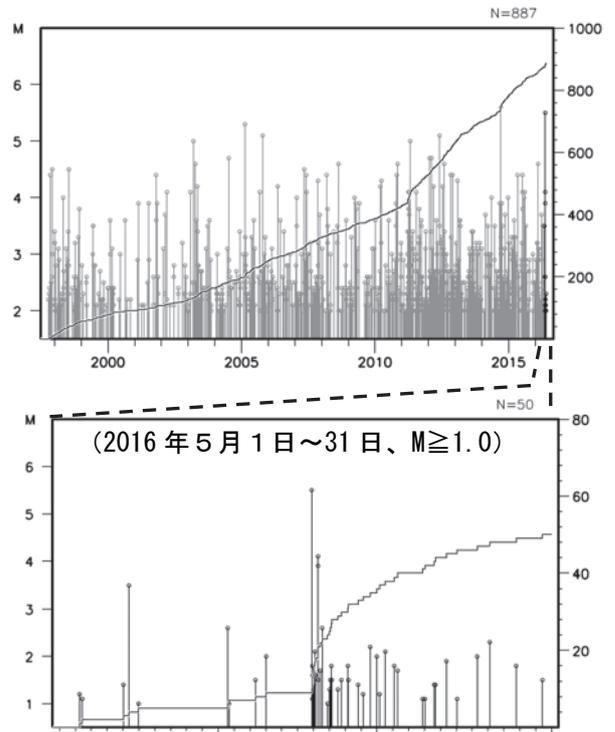


2016 年 5 月 16 日 21 時 23 分に茨城県南部の深さ 42km で M5.5 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震は主に震源の東側で強い揺れが観測された。この地震は発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、茨城県で負傷者 1 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。また、今回の地震の発生後、17 日 06 時 55 分と 06 時 57 分にそれぞれ M3.9 と M4.1 の地震（いずれも最大震度 3）が発生するなど、一時的に地震活動が活発となった。

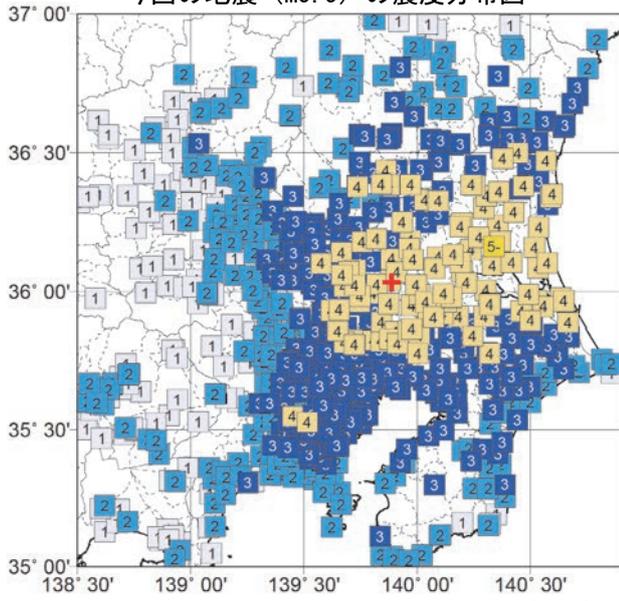
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）は、活動が活発な領域で、M5 程度の地震がしばしば発生している。このうち、2005 年 2 月 16 日に今回の地震とほぼ同じ場所で発生した M5.3 の地震（最大震度 5 弱）では、今回の地震と同様に、主に震源の東側で強い揺れが観測された。一方で、2014 年 9 月 16 日に発生した M5.6 の地震（最大震度 5 弱）、及び 2012 年 6 月 1 日に発生した M5.1 の地震（最大震度 4）では、強い揺れが観測されたのは主に震源の西側から北西側で、今回の地震とは異なっている。



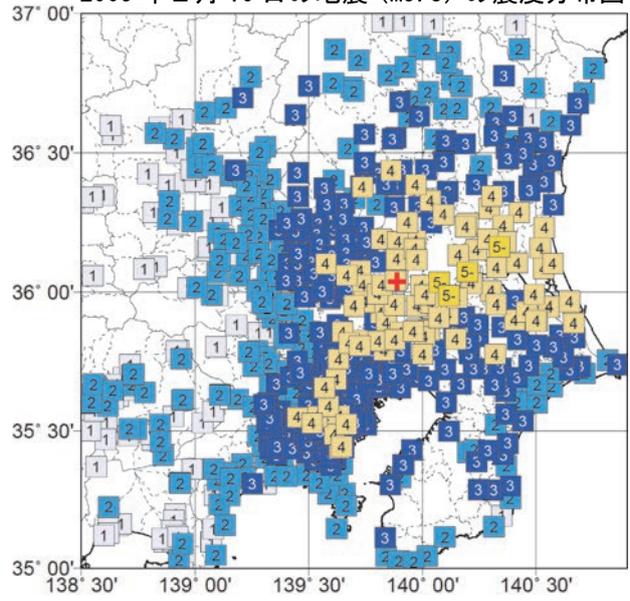
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



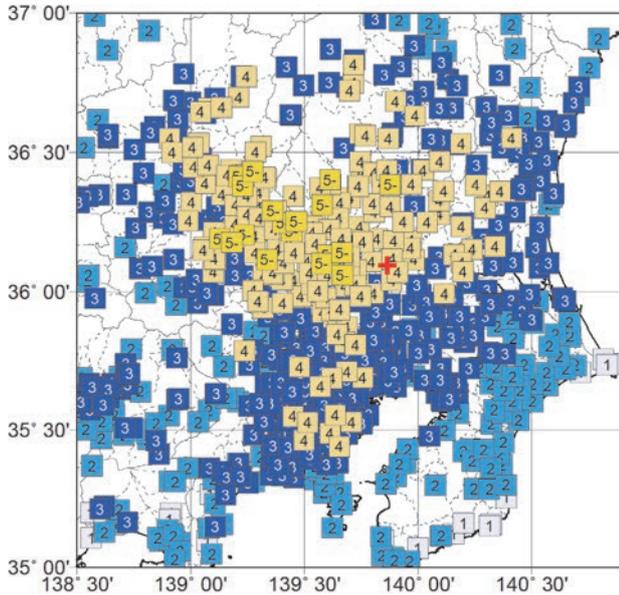
今回の地震 (M5.5) の震度分布図



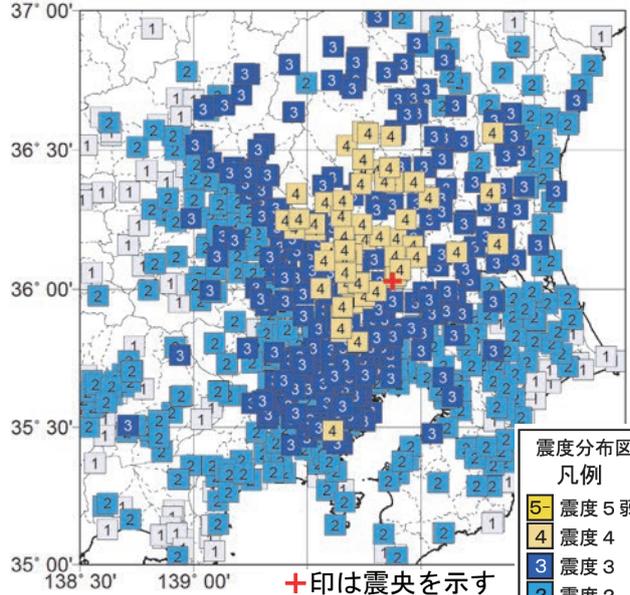
2005年2月16日の地震 (M5.3) の震度分布図



2014年9月16日の地震 (M5.6) の震度分布図



2012年6月1日の地震 (M5.1) の震度分布図



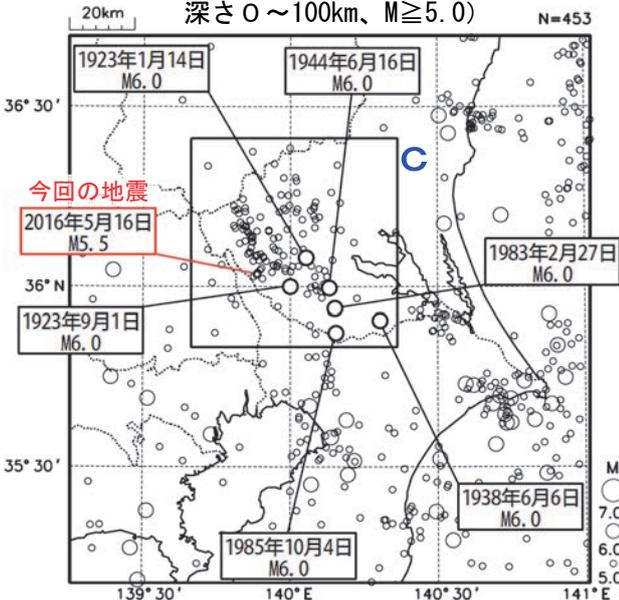
震度分布図
凡例

5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

+印は震央を示す

震央分布図

(1923年1月1日~2016年5月31日、
深さ0~100km、M \geq 5.0)



1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6程度の地震が時々発生している。

領域c内のM-T図

